

かった。

なお、次亜塩素酸ナトリウム溶液は、ナトリウムイオンと次亜塩素酸イオン（殺菌力小）に電離する（ $\text{NaOCl} \rightarrow \text{Na}^+ + \text{OCl}^-$ ）。さらに、次亜塩素酸イオンは、水の水素イオンと反応し、次亜塩素酸（殺菌力大）を生じる（ $\text{OCl}^- + \text{H}^+ \rightleftharpoons \text{HOCl}$ ）（図1）。

③エタノール（約70%（70w/w%・80v/v%）・20ℓ、1ℓ当たり1,300円程度）

過去、腸管出血性大腸菌（O157）等の集団感染事例において、保育所の部屋、廊下、トイレ、手すり、スリッパ、ドアノブなど広範囲に、マスク着用でエタノール希釈液噴霧（ハンディ型の手動小型噴霧器・スプレーボトル使用）を実施した。

エタノールは、中水準消毒薬で芽胞やノロウイルスなど一部の病原微生物に無効であり、噴霧においてエタノールを十分量吸引すると、咳き込み、喘息様呼吸器症状および飲酒様の酩酊感、脱力感、浮遊感が生じる場合があり、良好な換気が必須であった。

さらには、エタノールの頒価はかなり割高で、ここ数年財政難のため、施設等での噴霧利用は聞いていない（図2）。

3. 結 語

以上、環境噴霧の消毒薬の実例について記した。今回の噴霧例を踏まえて、次回の豪雨浸水時には、マスク（サージカルマスク、N95マスク）、雨合羽（雨衣、ウィンドブレーカー、感染防止用ガウン・つなぎ服）、長靴、ゴーグル、手袋必着の下、消毒剤の選択と噴霧実施が円滑かつ臨機応変に実施できることを念頭に置きたい。

また、実際の作業従事またはご助言、ご指摘をいただいた名寄市役所（多賀文雄）、名寄保健所（川村武昭）、王子板紙（梅基聡）、イーエス・テクノロジー（中村徳樹）、（株）オーヤラックス（中山茂幸）諸氏に深謝いたします。

参考文献

- 1) 東京都. 東京都感染症マニュアル（平成17年3月版）. 東京都2005; 51.
- 2) 吉田製薬（株）. 消毒薬テキスト（エビデンスに基づいた感染対策の立場から・2008年10月第3版）. （株）協和企画2008; 61.

北海道医報へのご投稿等について

◇広報委員会◇

北海道医師会では、会員の皆さまから「学術投稿」「会員のひろば」等各種原稿を下記要領にて募集しております。是非ともご投稿いただきたくお願い申し上げます。

なお、写真作品のご投稿につきましては、ホームページに「フォトギャラリー」を設けておりますので、ご応募ください。

投 稿 要 領

1. 原稿の締切
毎月10日までにいただいたものは原則として翌月号に掲載となります。ただし、「会員のひろば」については、受付状況により掲載号を決定します。
できるだけメール等の電子メディアでお寄せください。
2. 原稿の体裁と字数制限
 - (1) 原則として横書きといたします。
 - (2) 引用文以外は、すべて当用漢字、現代かなづかいを使用してください。
 - (3) 誤字、脱字、明らかな間違い等は広報委員会において訂正いたします。
 - (4) 1回の掲載紙面は、原則として2頁を限度とします。
医報1頁は約2,200文字です。ただし、タイトル、写真、図表等を含んでおりませんのでご考慮ください。
 - (5) 長文原稿および連載物は、広報委員会にて採否決定の上で分割掲載、掲載号等を決めさせていただきます。
3. 原稿の訂正、返却
次の場合は、広報委員会の決定に基づき、執筆者に対し訂正を求めるか、または返却いたします。
 - (1) 特定の個人・団体を誹謗、中傷する内容
 - (2) 匿名の投稿
 - (3) 本誌以外に既掲載のもの、あるいは投稿中のもの（二重投稿）
ただし、特に必要と認められる場合はこの限りではない
 - (4) その他掲載に支障がある内容
4. ホームページへの掲載
特にお申し出のないかぎりホームページに掲載されますので、予めご了承ください。

連絡先：北海道医師会事業第一課
TEL 011-231-7661 FAX 011-252-3233
E-mail : ihou@m.douji.jp